

平成 26 年 5 月 22 日

公益社団法人 各支部御中

公益社団法人 土木学会関東支部
支 部 長 大 嶋 匡 博



就 任 の ご 挨 拶

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、支部運営につきまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成 26 年 5 月 16 日開催の平成 26 年度関東支部通常総会におきまして、支部長、幹事長、副幹事長が下記の通り承認され就任いたしましたので、お知らせいたします。今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、総会資料を同封いたしましたので、ご高覧賜れば幸いに存じます。

敬具

記

< 支 部 長 >

大 嶋 匡 博 大成建設株式会社 常務執行役員土木営業本部副本部長

< 幹 事 長 >

杉 山 太 宏 東海大学工学部土木工学科教授

< 副 幹 事 長 >

玉 嶋 克 彦 大成建設株式会社 土木本部土木設計部陸上設計室室長

< 副 幹 事 長 >

栗 原 哲 彦 東京都市大学工学部都市工学科准教授

以上

公益社団法人 土木学会

関東支部

第51回 通常総会

平成26年5月16日(金)

弘済会館

公益社団法人 土木学会関東支部

160-0017 東京都新宿区左門町6番地17 YSKビル5階

電話 03-3358-6620

FAX 03-3358-6623

第51回関東支部通常総会

次 第

支部長あいさつ

【決議事項】

〈第1号議案〉： 平成25年度事業報告および決算報告

〈第2号議案〉： 新役員選任の件

〈第3号議案〉： 支部規程第3条(支部役員)幹事定数変更の件

【報告事項】

◇会計監査報告

◇平成26年度事業計画および予算の報告

◇第41回技術研究発表会優秀発表者表彰

◇第15回「土木のある風景」写真コンテスト表彰

総会資料目次

◆平成 25 年度関東支部事業報告	
1. 第 50 回通常総会	P.1
2. 会議等	P.1
3. 講習会	P.6
4. コンクリートカヌー大会	P.7
5. 技術研究発表会	P.7
6. 談話会	P.9
7. 見学会	P.9
8. 平成 25 年度選奨土木遺産認定に伴う認定書授与式	P.10
9. 写真コンテスト	P.11
10. スチューデントチャプター	P.11
11. 出版物	P.11
12. メルマガ配信	P.12
13. 土木学会創設 100 周年記念事業特別企画	P.12
14. 分会行事	P.13
◆平成 25 年度関東支部決算報告	P.23
◆関東支部新役員選任	P.27
◆支部規程第 3 条（支部役員）	P.30
◆会計監査報告	P.32
◆平成 26 年度関東支部事業計画	P.34
◆平成 26 年度関東支部予算報告	P.38

◆平成25年度関東支部事業報告

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

1. 第50回通常総会(平成25年5月16日)弘済会館会議室 出席者(委任状を含む)245名
 - (1)平成24年度事業報告および決算報告の承認
 - (2)平成25年度事業計画および収支予算の承認
 - (3)会計監査報告
 - (4)土木ボランティア寄付制度創設に伴う支部規程改正の承認
 - (5)商議員の改選の承認
 - (6)新役員の紹介
 - (7)第40回技術研究発表会優秀発表者表彰
 - (8)第14回「土木のある風景」写真コンテスト表彰

2. 会議等 出席者(委任状を含む)38名
 - (1)商議員会(支部長、商議員、幹事長、副幹事長)1回 出席者(委任状を含む)38名
 - 第1回 25.5.16
 - ①平成24年度事業報告および決算報告の承認
 - ②平成25年度事業計画および収支予算の承認
 - ③役員の改選について

 - (2)運営幹事会(支部長、幹事長、副幹事長、主査、副主査、各分会幹事)4回 出席者延べ 61名
 - 第1回 25.6.26
 - ①各分会、委員会、各ブランチ活動方針について
 - ②平成25年度全国大会について
 - ③土木学会創設100周年事業について
 - 第2回 25.10.31
 - ①各分会、委員会、各ブランチ報告について
 - ②平成25年度全国大会について
 - ③土木学会創設100周年事業について
 - ④関東支部創設50周年事業について
 - ⑤関東支部スケジュールについて
 - 第3回 26.2.17
 - ①各分会、委員会、各ブランチ報告について
 - ②土木学会創設100周年事業について
 - ③平成26年度活動計画と予算について
 - 第4回 26.5.1
 - ①第51回通常総会について
 - ②幹事について
 - ③土木学会創設100周年事業支部活動状況について

 - (3)企画部会 3回 出席者延べ 31名
 - 第1回 25.7.4
 - ①土木学会創設100周年事業の対応について
 - ②会員増強策について
 - ③学生部会の活性化について
 - ④関東支部創設50周年事業について

- ⑤ 広報活動強化について
 - ⑥ 関東支部運営改善について
- 第2回 25.9.12
- ① 土木学会創設 100 周年事業について
 - ② 関東支部創設 50 周年事業について
 - ③ 会員増強への対応について
 - ④ スチューデントチャプターの推進について
 - ⑤ ロータリークラブでの会長講演について
- 第3回 25.12.3
- ① 土木学会創設 100 周年事業支部部会について
 - ② 関東支部創設 50 周年事業について
 - ③ スチューデントチャプターについて
 - ④ 年間スケジュールの確認
 - ⑤ 次年度総会に向けての準備（関東支部の体制、規程の整備）
 - ⑥ 国際活動について

(4) 技術情報部会 12回

出席者延べ 103名

- 第1回 25.4.23
- ① 講習会「土木系技術者のキャリア形成、その第一歩」対応について
 - ② 講習会「土木技術者に求められる資質と素養」について
 - ③ アンケート結果について
 - ④ 全国大会について
- 第2回 25.6.5
- ① 講習会「土木系技術者のキャリア形成、その第一歩」対応について
 - ② 講習会「土木技術者に求められる資質と素養」について
 - ③ 全国大会について
- 第3回 25.7.9
- ① 講習会「土木技術者に求められる資質と素養」-直前講習会対応について
 - ② 講習会「土木系技術者のキャリア形成、その第一歩」アンケートについて
- 第4回 25.8.7
- ① 全国大会について
- 第5回 25.9.2
- ① 土木コレクション展示について
 - ② 一般展示について
- 第6回 25.9.25
- ① 全国大会実施結果について
 - ② 土木学会創設 100 周年記念事業について
- 第7回 25.10.25
- ① 次回講習会について
 - ② 土木コレクションについて
- 第8回 25.11.27
- ① 次回講習会について
 - ② 土木コレクションについて
- 第9回 25.12.12
- ① 次回講習会について
 - ② 土木コレクション
- 第10回 26.1.22
- ① 次回講習会について
 - ② 土木コレクション
- 第11回 26.2.19
- ① 次回講習会について
 - ② 土木コレクション

- 第 12 回 26. 3. 19 ① 次回講習会について
② 土木コレクション

(5) 学術研究部会 5回

出席者延べ 93名

- 第 1 回 25. 7. 19 ① 部会の役割および本年度の活動予定について
② 第40回技術研究発表会開催校報告
③ 優秀講演賞受賞者との懇談会について
④ 第41回技術研究発表会準備状況について
⑤ 講演概要集原稿フォーマットについて
⑥ 講演申込時の入力・選択事項の確認, 部門・分類一覧の確認・見直し
⑦ Web 投稿システムの改修作業について
⑧ 土木学会創設100 周年記念事業
- 第 2 回 25. 10. 10 ① 第 41 回関東支部技術研究発表会進捗状況について
② プログラム編成作業について
③ 会告案について
④ 第 42 回以降の開催校について
⑤ 電子投稿システム依頼会社について
- 第 3 回 26. 1. 31 (プログラム編成会議)
① 第 41 回技術研究発表会のプログラム編成について
- 第 4 回 26. 3. 6 ① 開催校から準備状況報告
② 採点方法の確認
③ 準備における問題点
④ 次年度幹事について
- 第 5 回 26. 3. 28 ① 開催校から実施状況報告
② 優秀講演者受賞者候補者について
③ 投稿システム・CD-ROM作成費用について
④ 第 42 回開催校準備状況

(6) 広報部会 9回

出席者延べ 108名

- 第 1 回 25. 4. 18 ① 平成 25 年度活動計画について
② 新年度メンバーと役割分担について
③ メルマガ配信方法について
④ 第 19 回コンクリートカヌー大会について
⑤ 親子見学会について
⑥ 全国大会広報活動について
- 第 2 回 25. 5. 20 ① 第 19 回コンクリートカヌー大会について
② 親子見学会について
③ 土木学会全国大会準備状況について
- 第 3 回 25. 6. 28 ① 第 19 回コンクリートカヌー大会について (関東支部創設 50 周年記念杯)
② 親子見学会について

		③ 総合学習について	
		④ 土木学会創設 100 周年事業について	
		⑤ 土木学会全国大会準備状況について	
第 4 回	25. 7. 24	① 土木学会創設 100 周年事業について	
		② 第 19 回コンクリートカヌー大会について	
		③ 親子見学会について	
		④ 全国大会対応について	
第 5 回	25. 8. 26	① 第 19 回コンクリートカヌー大会事前審査、大会前事前準備について	
		② 第 11 回親子見学会について	
		③ どぼくカフェについて	
第 6 回	25. 9. 26	① 第 11 回親子見学会確認について	
		② どぼくカフェについて	
		③ 第 19 回コンクリートカヌー大会について	
第 7 回	25. 10. 24	① 第 11 回親子見学会について	
		② どぼくカフェについて	
第 8 回	25. 12. 4	① どぼくカフェについて	
		② 第 11 回親子見学会結果について	
		③ 第 19 回コンクリートカヌー大会アンケート結果について	
		④ メルマガ担当、今後の予定について	
第 9 回	26. 2. 28	① コンクリートカヌー大会規定改定について	
		② 第 20 回コンクリートカヌー大会準備について	
		③ 第 1 回どぼくカフェ実施結果について	
		④ 第 2 回どぼくカフェについて	
(7) 交流部会	9 回		出席者延べ 63 名
第 1 回	25. 5. 21	① 全国大会について	
		② 談話会について	
		③ 土木の日現場見学会について	
		④ 学生&若手技術者交流会について	
第 2 回	25. 7. 18	① 全国大会について	
		② 談話会について	
		③ 土木の日現場見学会について	
		④ 土木学会創設 100 周年記念事業（若手交流会）について	
第 3 回	25. 8. 20	① 学生・若手社会人交流会について	
		② 現場見学会について	
第 4 回	25. 9. 10	① 全国大会交流会の報告と反省について	
		② 土木の日現場見学会について	
		③ 若手土木技術者交流会について	
		④ 次回以降の談話会テーマについて	

第5回	25.9.24	① 第2回学生・若手土木技術者交流会について	
第6回	25.11.20	① 土木の日現場見学会報告	
		② 若手土木技術者交流サロンについて	
		③ 談話会について	
		④ 写真コンテストについて	
第7回	25.12.19	① 若手土木技術者交流サロンについて	
		② 談話会について	
		③ 写真コンテストについて	
第8回	26.2.4	① 若手技術者交流サロンの準備について	
		② 写真コンテスト応募状況、準備についてについて	
		③ 次回談話会及びそれ以降のテーマについて	
第9回	26.3.25	① 若手技術者交流サロンについて	
		② 写真コンテスト投票結果について	
		③ 次回談話会及びそれ以降のテーマについて	
(8) 支部選奨土木遺産選考委員会	3回		出席者延べ 35名
第1回	25.5.28	①25年度選奨土木遺産の支部推薦候補の決定	
		②土木コレクションへの協力について	
第2回	25.12.5	①25年度選奨土木遺産の認定書授賞式等について	
		②支部の選奨土木遺産関連HPの見直しについて	
第3回	26.3.17	①26年度選奨土木遺産支部推薦候補の絞り込み	
		②26年度土木遺産視察と土木遺産の広報について	
(9) 関東地区役員候補者選考委員会	1回		出席者 10名
第1回	25.11.1	① 平成26年度役員候補者の選考について	
(10) 平成25年度土木学会全国大会実行委員会	2回		出席者延べ 88名
第2回	25.8.1	① 開催概要報告について	
第3回	25.12.17	② 大会報告	
(11) 平成25年度土木学会全国大会実行委員会幹事会	2回		出席者延べ 111名
第5回	25.6.26	① 各部会・各班の進捗報告について	
		② 全国大会予算確認について	
		③ 今後のスケジュール確認について	
第6回	25.8.21	① 実施マニュアルの確認について	
(12) 関東支部タスクフォース委員会	1回		出席者 9名
第5回	25.5.10	① 関東支部TFのWG1の今後の活動について	
(13) 土木学会認定技術者資格試験実施部会			出席者 5名
第1回	25.7.2	① 平成25年度認定技術者資格試験会場について	
(14) 技術研究発表会優秀発表表彰者懇談会	1回		出席者 10名
第1回	25.5.16		

3. 講習会

(1) 講習会「土木技術者に求められる資質と素養」 【技術情報部会】

－技術士第二次試験受験のための実践講習会（演習付） 第24回－

参加者 123名

期 日：平成25年 4月10日（水）

場 所：土木学会本部2階講堂

講演題目および講師：

- | | | |
|--------------------------|----------------------|-----------|
| ① 新試験制度の概要および合格するための能力要件 | (有) 佐藤R&D代表取締役 | 佐藤国仁 |
| ② 受験申込書の作成、受験準備の工程計画 | (株) 協和コンサルタンツ品質管理室課長 | 杉内正弘 |
| ③ 必須科目(択一式)の内容と試験対策の方法 | | 杉内正弘 |
| ④ 選択科目(記述式)の内容と試験対策の方法 | | 杉内正弘 |
| ⑤ 論文作成演習および講評 | | 佐藤国仁/杉内正弘 |
| ⑥ 口頭試験 | | 佐藤国仁 |

(2) 講習会「土木系技術者のキャリア形成、その第一歩」 【技術情報部会】

－技術士第一次試験に挑戦する土木系技術者のために－

参加者： 23名

期 日：平成25年6月17日（月）

場 所：土木学会本部2階講堂

講演題目および講師：

- | | | |
|------------------|----------------------|------|
| ① 第一次試験に合格する取り組み | (有) 佐藤R&D代表取締役 | 佐藤国仁 |
| ② 基礎科目の対策 | | 佐藤国仁 |
| ③ 適性科目の対策 | | 佐藤国仁 |
| ④ 建設部門専門科目の対策 | (株) 協和コンサルタンツ品質管理室課長 | 杉内正弘 |

(3) 講習会「土木技術者に求められる資質と素養」 【技術情報部会】

－技術士第二次試験受験のための直前講習会（建設部門模擬試験付）－第5回－

参加者： 78名

期 日：平成25年7月3日（水）

場 所：土木学会本部2階講堂

講演題目および講師：

- | | | |
|---------------------------------|----------------------|------|
| ① 二次試験の重要ポイント、骨組みシートを使った合格論文の設計 | (有) 佐藤R&D代表取締役 | 佐藤国仁 |
| ② 選択科目Ⅲ（課題解決問題）の模擬試験と解答評価 | (株) 協和コンサルタンツ生産管理室課長 | 杉内正弘 |
| ③ 選択科目Ⅱ（専門知識及び応用能力）の模擬試験と解答評価 | | 杉内正弘 |
| ④ 必須科目Ⅰ（択一式）の模擬試験と解答評価、今後の試験準備 | | 杉内正弘 |

(4) 平成25年度第2回中学生記者取材講習会

期 日：平成25年 7月23日（火）

主 催：横浜市中学校新聞教育研究会・国土交通省関東地方整備局・土木学会関東支部の共催

見学コース：京浜港湾船着場～本牧ふ頭～南本牧ふ頭～大黒ふ頭

参加者：5校16名

4. コンクリートカヌー大会 【広報部会】

(1) 第19回(関東支部創設50周年記念杯) 土木系学生によるコンクリートカヌー大会

期 日：平成25年8月31日(土)

後 援：戸田市

協 賛：国土交通省関東地方整備局・日刊建設工業新聞社・日刊建設通信新聞社・セメント新聞社

場 所：荒川調節池 [彩湖]

参加校：(大学・高専 10校 12チーム)

長岡技術科学大学、足利工業大学、宇都宮大学、群馬工業高等専門学校(2チーム)、

木更津工業高等専門学校、芝浦工業大学、東京大学大学院、東京工業大学工学院、

首都大学東京大学院(2チーム)、横浜国立大学

(高等学校 26校 34チーム)

秋田県立大館工業高等学校、秋田県立大曲工業高等学校、秋田県立能代工業高等学校

山形県立寒河江工業高等学校(2チーム)、山形県立山形工業高等学校(2チーム)、

宮城県石巻工業高等学校(2チーム)、富山県立桜井高等学校、富山県立高岡工業高等学校

新潟県立新発田南高等学校、新潟県立上越総合技術高等学校、新潟県立新潟工業高等学校

関市立関商工高等学校、岐阜県立岐南工業高等学校(2チーム)、埼玉県立熊谷工業高等学校、

埼玉県立いづみ高等学校(2チーム)、栃木県今市工業高等学校、栃木県立宇都宮工業高等学校、

栃木県立真岡工業高等学校、栃木県立那須清峰高等学校(2チーム)、千葉県立安房拓心高等学校、

千葉県立京葉工業高等学校、山梨県立峡南高等学校、東京都立田無工業高等学校、

東京都立総合工科高等学校(2チーム)、神奈川県立磯子工場高等学校、祐誠高等学校(2チーム)

合計 36校 46チーム

評価結果：優	勝(総合)	宮城県石巻工業高等学校 土木システム科(Ishikou 9号)
2	位	祐誠高等学校(C-Hawks XIII・Honey号)
3	位	秋田県立大曲工業高等学校 土木・建築科 土木コース(Majestic RK-IV号)
優	勝(高校の部)	祐誠高等学校(C-Hawks XIII・Harry号)
技 術 賞		宇都宮大学建設学科(RAZWARD)
技 術 賞		宮城県石巻工業高等学校 土木システム科(Ishikou 8号)
デザイン賞(日刊建設工業新聞社)		長岡科学技術大学(古志の錦)
敢闘賞(日刊建設通信新聞社)		宇都宮工業高校(UK)
セメント賞(セメント新聞社)		能代工業高校(盤若2013)
関東支部創設50周年特別賞		宇都宮大学建設学科
入 賞		山形県立寒河江工業高等学校 50th Anniversary Aventador

参加者(大会関係者含む)：約465名

5. 技術研究発表会 【学術研究部会】

(1) 第41回技術研究発表会

1) 技術研究発表会

期 日：平成26年3月13日(木)～14日(金)

場 所：まちなかキャンパス長岡・アオーレ長岡・長岡グランドホテル

表 彰 式：第51回通常総会（平成26年5月16日）

発 表 数：413編

参 加 者：延べ 1,600名

<優秀発表受賞>：14名・・・支部総会にて表彰

①古里駿（新潟大学大学院）（院）

講演題目：入射波を受ける周期連続橋・地盤連成系の3次元定常応答解析
（連名者：阿部和久・Pher Errol Balde QUINAY・紅露一寛）

②恩田駿秀（長岡技術科学大学）（院）

講演題目：直流電気抵抗の変化量を用いた腐食鋼材の濡れ時間判定の検討
（連名者：野添裕輔・中島龍一朗・岩崎英治）

③若山萌美（首都大学東京）（学）

講演題目：鋼製橋脚隅角部の応力特性および終局強度評価
（連盟者：野上邦栄）

④上島智史（千葉工業大学）（学）

講演題目：付着珪藻の出現状況からみた谷津干潟流入出河川の環境評価
（連名者：村上和仁）

⑤柿沼太貴（中央大学）（学）

講演題目：江戸城外濠における溶存酸素濃度とCODに関する現地観測
（連名者：津島優樹・山田正・大平一典）

⑥菅谷一平（日本大学大学院）（院）

講演題目：跳水内部の空気混入特性
（連名者：高橋正行・大津岩夫）

⑦松隈亮介（中央大学）（学）

講演題目：有効拘束圧を変化させた砂の中空ねじり液状化試験の内部損失エネルギーの検討
（連名者：國生剛治・金子陽輔）

⑧野村大智（日本大学）（学）

講演題目：ベイジアンネットワークを用いた都市内高速道路における突発事象検知率の推定
（連名者：西内裕晶・轟朝幸・川崎智也）

⑨湯浅信平（首都大学東京大学院）（院）

講演題目：地震豪雨複合災害時における都市避難所の感染リスクに関する一考察
（連名者：中川直子・河村明・天口英雄）

⑩島本由麻（新潟大学大学院）（院）

講演題目：画像解析による植生基盤材の割裂破壊過程評価に関する研究
（連盟者：鈴木哲也・上野由樹・森井俊広）

⑪赤松亮（桐蔭横浜大学大学院）（院）

講演題目：音響探査法を用いたコンクリート表層欠陥探査技術の開発-トーンバースト波加振法を用いた
S/N比の改善-
（連名者：杉本恒美・歌川紀之・片倉景義）

⑫石井通友（東日本旅客鉄道）（会）

講演題目：レンガアーチ RC 内巻耐震補強の施工について

⑬松本拓也（群馬工業高等専門学校）（本科）

講演題目：平出ダム下流区間の維持放流継続による河川環境調査

（連名者：近藤教・宮里直樹）

⑭吉田理奈（長岡技術科学大学大学院）（院）

講演題目：もみ殻からのセロオリゴ糖生産

（連名者：若山樹・小笠原渉・山口隆司）

2) 特別企画

①特別講演

期 日：平成26年3月13日（木）

場 所：アオーレ長岡ホールA

タイトル：「東京生まれの越後人～土屋雷蔵という土木技術者～」

講 師：山口壽道 公益社団法人 中越防災推進機構 事務局長

参 加 者：110名

②第15回「土木のある風景」写真コンテスト 【交流部会】 ・・・・展示と投票

期 日：平成26年3月13日（木）、14（金）

場 所：アオーレ長岡ホワイエ

③交流会

期 日：平成26年3月13日（木）

場 所：長岡グランドホテル悠久

参 加 者：234名

3) その他

土木学会創設100周年記念関連事業実施（13参照）

- ・若手土木技術者交流サロン
- ・HANDS+EYES 土木コレクション展示

6. 談話会

第1回「談話会」 【交流部会】

期 日：平成25年6月25日（火）

場 所：土木学会講堂

テーマ：「土木技術と宇宙開発～宇宙エレベーターと月・火星基地構想～」

講 師：株式会社 大林組 技術本部 エンジニアリング本部 環境技術第二部 主席技師 石川 洋二

参加者：24名（幹事含む）

7. 見学会

(1) 技術研究所見学会（土木の日行事：各企業体と共催） 【広報部会】

期 日：平成25年10月～12月

見学先：13研究所

(株)安藤・ハザマ技術研究所	(11/20)	参加者： 24名
(株)大林組技術研究所	(10/28・30・31)	参加者： 154名
(株)奥村組技術研究所	(11/18)	参加者： 26名
鹿島建設(株)技術研究所	(10/29・31)	参加者： 330名
(株)熊谷組筑波技術研究所	(11/5)	参加者： 45名
清水建設(株)技術研究所	(11/5・12/6)	参加者： 240名
大成建設(株)技術センター	(11/29)	参加者： 60名
(株)竹中工務店技術研究所	(11/25)	参加者： 57名
東洋建設(株)美浦研究所	(12/7)	参加者： 30名
戸田建設(株)筑波技術研究所	(11/12)	参加者： 95名
飛島建設(株)技術研究所	(11/21)	参加者： 58名
(株)フジタ技術センター	(11/18)	参加者： 55名
三井住友建設(株)技術研究所	(11/21)	参加者： 125名

参加者：約1,300名(地元小学生)

(2) 親子見学会(土木の日行事) 【広報部会】

期 日：平成25年11月16日(土)

見学先：「東京港トンネル工事現場」「東京臨海広域防災公園防災体験学習」「東京外環自動車道工事現場」

参加者：10家族27名

(3) 現場見学会(土木の日行事) 【交流部会】

期 日：平成25年11月15日(金)

見学先：「羽田空港エプロン工事」「中央環状新宿線大橋本線接続工事」

参加者：48名(幹事含む)

8. 平成25年度選奨土木遺産認定に伴う認定書授賞式 【選奨土木遺産支部選考委員】

(1) 遺産名：開門橋

受賞者：東京都建設局

授賞式：平成25年11月25日(月)

会 場：東京都庁

(2) 遺産名：長生橋

受賞者：新潟県長岡地域振興局

授賞式：平成25年11月25日(月)

会 場：日報メディアシップ 「日報ホール」

(3) 遺産名：所野第一発電所外山原取水施設

受賞者：東京電力株式会社

授賞式：平成25年11月14日(木)

会 場：宇都宮東武ホテルグランデ

(4) 遺産名：柳瀬橋

受賞者：群馬県県土整備部

授賞式：平成25年11月19日(火)

会 場：柳瀬橋（烏川橋詰：遺産所在地）

(5) 遺産名：神田下水

受賞者：東京都下水道局

授賞式：平成 25 年 11 月 25 日（月）

会 場：東京都庁

(6) 遺産名：神奈川県営水道施設群（記念館他）

受賞者：神奈川県企業局

授賞式：平成 25 年 10 月 27 日（日）

会 場：水道記念館（遺産所在地）

9. 写真コンテスト 【交流部会】

第 15 回「土木のある風景」写真コンテスト

テ ー マ：「土木のある風景」

応募期間：平成 25 年 11 月 15 日～平成 25 年 2 月 28 日

展示・投票：平成 26 年 3 月 13 日～平成 26 年 3 月 14 日（アオーレ長岡）

審 査：技術研究発表会参加者投票形式

表彰式：第 51 回通常総会（平成 26 年 5 月 16 日）

入 賞：最優勝賞 平田学 題名「沈みゆく三弦橋」

優 秀 賞 重野達雄 題名「黄昏時」

優 秀 賞 平野昌子 題名「ループを描いて」

佳 作 小池基夫 題名「箱崎ジャンクション暮色」

佳 作 遠藤寛之 題名「いざ、大空へ！」

佳 作 鈴木信行 題名「光る川」

(応募点数：33、投票数：191)

10. スチューデントチャプター活動

(1) 日本大学船橋部会 ①見学会の実施・首都高速横浜環状北線（平成 25 年 8 月 2 日）

・NEXCO 中日本川崎コミュニケーションプラザ（平成 25 年 10 月 4 日）

②どぼくカフェ開催の企画運営（平成 25 年 12 月 18 日）

③地元中学生への職場体験の協働実施活動

・大成建設技術研究所（平成 26 年 1 月 24 日）

(2) 日本大学大学院生産工学研究科土木工学専攻

①地元中学生への職場体験の協働実施活動

・大成建設技術研究所（平成 26 年 1 月 24 日）

11. 出版物

・講習会「土木技術者に求められる資質と素養」～技術士第二次試験受験のための実践講習会

(演習付) 第 24 回～

平成 25 年 4 月刊行

130 部

(68 頁)

・講習会「土木系技術者のキャリア形成、その第一歩」～技術士第一次試験に挑戦する土木系技術者のために

- | | | | |
|--|------------|------|--------|
| | 平成25年 6月刊行 | 35部 | (112頁) |
| ・講習会「土木技術者に求められる資質と素養」～技術士第2次試験受験のための直前講習会
(建設部門模擬試験付) 第5回～ | 平成25年 7月刊行 | 90部 | (27頁) |
| ・第41回技術研究発表会講演概要集 (CD-ROM版) | 平成26年 3月刊行 | 550部 | |

12. メルマガ配信

配信は原則2回/月

13. 土木学会創設100周年記念事業特別企画

(1) HANDS+EYES 土木コレクション2013 展示 【技術情報部会】

期 日：平成25年9月1日(日)～30日(月)

場 所：東京駅行幸地下ギャラリー

(2) HANDS+EYES 土木コレクション2013 展示 【技術情報部会】

期 日：平成25年10月13日(日)～25日(金)

場 所：神奈川県庁

(3) HANDS+EYES 土木コレクション展示 【技術情報部会】

期 日：平成26年3月3日～3月10日

場 所：茨城県庁

(4) HANDS+EYES 土木コレクション2013 展示 【技術情報部会】

期 日：平成26年4月13日(土)～20日(土)

場 所：群馬県庁

(5) HANDS+EYES 土木コレクション展示 【技術情報部会】

期 日：平成26年3月13日(木)、14(金)

場 所：アオーレ長岡ホワイエ

(6) 第2回若手土木技術者交流サロン 【交流部会】

期 日：平成25年10月2日(木)

場 所：土木学会講堂

内 容：「土木学会将来ビジョンについて」

講 師：国土交通省 関東地方整備局 企画部企画課

又吉健太 氏

前田建設工業㈱ 技術研究所 基盤技術研究グループ

松尾健二 氏

大成建設㈱ 土木本部土木設計部地下施設設計室

澤上 晋 氏

参加者：50名

(7) 第3回若手土木技術者交流サロン 【交流部会】

期 日：平成26年3月13日(木)

場 所：アオーレ長岡ホールA

内 容：「土木学会将来ビジョンについて」

参加者：25名

(8) 第1回安全な国土タスクファースの公開講座 【タスクフォース委員会】

期 日：平成26年3月1日（土）
場 所：墨田区ユートリヤ マスターホール
内 容：「首都圏低平地の防災問題」・『まち』の防災問題を鑑定
講 師：えどがわ環境財団 理事長 土屋信行 氏
中央大学理工学部 教授 佐藤尚次 氏
後 援：墨田区
参加者：111名

(9) 第1回どぼくカフェ 【広報部会・スチューデントチャプター】

期 日：平成25年12月18日（水）
場 所：SHIBAYRA HOUSE 1F
テーマ：「アニメに挑む建設業」
講演者：前田建設工業㈱ファンタジー営業部 岩坂照之 氏
参加者：約60名（社会人および大学生）

14. 分会行事

【新潟会】

(1) 第35回総会

期 日 平成25年5月9日（木）16：50～17：20
場 所 ホテルオークラ新潟
・平成24年度事業報告および収支決算
・平成25年度事業計画（案）および予算（案）
参加者 77名

(2) 講演会

第1回（総会時）

期 日 平成25年5月9日（木）15：30～16：40
場 所 ホテルオークラ新潟
テ ー マ 「人と人、心と心のつながりを大切に！～大規模災害から学ぶまちづくり～」
講 師 NPO 法人おぢや元気プロジェクト
理事 若 林 和 枝 氏
参加者 72名

第2回（定例会時）

期 日 平成25年10月30日（水）16：00～17：20
場 所 ホテルイタリア軒
テ ー マ 「インフラの長寿命化を達成するために今何が必要か～地方自治体の現状と課題～」
講 師 長岡技術科学大学工学部環境・建設系
教授 丸 山 久 一 氏
参加者 73名

第3回（「土木の日」記念講演会）

期 日 平成25年11月25日（月）13：30～16：00

場 所 新潟日報メディアシップ
報 告 「自然災害から県民の暮らしを守るための土木事業」
北陸地方整備局 企画調査官 田 中 倫 英 氏
「ドボジョ（土木女性技術者）が語る」
新潟県魚沼地域振興局地域整備部計画調整課長 瀬 戸 民 枝 氏
（株）福田組新潟本店 管理技術者 数 間 藍 氏
テ ー マ 「地域経済の活性化が、日本の元気を取り戻す鍵」
講 師 フリーキャスター事業創造大学院大学客員教授 伊 藤 聡 子 氏
参 加 者 210 名

(3) 第31回研究調査発表会（長岡技術科学大学担当）

期 日 平成25年11月19日（火）
場 所 ハイブ長岡
研究発表 147 件
参 加 者 270 名

・土屋雷蔵賞を6名に授与

(4) 研究活動

コンクリート構造物の診断技術の開発に関する研究委員会—その2—
（平成25年4月～平成27年3月（2年間））

委員長 長岡技術科学大学教授 丸 山 久 一 氏

(5) 建設事業のイメージアップ活動（日建連北陸支部との共催）

「土木の日」関連行事

①イメージアップ親子見学会

○期 日 平成25年8月20日（火） 長岡班

場 所 鶴川ダム、上越火力発電所

参 加 者 7 組 計 16 名

○期 日 平成25年8月22日（木） 新潟班

場 所 国土交通省村上道路ステーション、大石ダム、奥胎内ダム

参 加 者 13 組 計 32 名

②講演会（第3回講演会参照）

(6) 研修会

期 日 平成25年10月16日（水） 台風のため中止

場 所 国道289号 八十里超

(7) 幹事会

第1回 平成25年5月9日（木）

第2回 平成25年7月3日（水）

第3回 平成25年9月12日（木）

第4回 平成25年10月30日（水）

第5回 平成26年3月4日（火）

(8) 新潟県内の土木施設を紹介する取り組み

新潟会ホームページで新潟県内の土木施設を「にいがた土木構造物めぐり」と題して紹介している。
今年度は9施設について追加掲載。

(9) 懇親会

総会

期 日 平成25年5月9日(木) 17:30～

場 所 ホテルオークラ新潟

参加者 82名

定例会

期 日 平成25年10月30日(水) 17:30～

場 所 ホテルイタリア軒

参加者 46名

(10) その他

①土木学会選奨土木遺産認定伝達(土木の日記念講演会時)

「長生橋」新潟県長岡市

期 日 平成25年11月25日(月)

②「2012年制定コンクリート標準示方書[設計編][施工編]および2013年制定コンクリート標準示方書
[維持管理編]発刊に伴う講習会」

期 日 平成26年1月16日(木)

場 所 興和ビル

参加者 71名

【 山梨会 】

(1) 通常総会

期 日:平成25年4月10日(水) 18:00～20:00

場 所:岡島ローヤル会館

参加者:21名

(2) 研修会「現場見学」

期 日:平成25年6月12日(水)

見学先:楮根第四トンネル、富士川第一橋梁、他

参加者:13名

(3) 講習会

「エネルギーの地産地消を目指して」

後 援:山梨県

期 日:平成25年7月19日(木)

場 所:山梨県立文学館

講演題目および講師:

- | | | |
|-------------------------|----|--------------------|
| ①「やまなしエネルギー地産地消推進戦略」 | 講師 | 津田裕美(山梨県エネルギー局) |
| ②「やまなしのエネルギー事情」 | 講師 | 堀内伸一(山梨県エネルギー局) |
| ③「エネルギーという新市場に『地元発』で挑む」 | 講師 | 中込秀樹(NPO法人フィールド21) |

参加者：162名

(4) 土木の日見学会

テーマ：「新しい駿州往還（中部横断道）を訪ねて」

期 日：平成25年11月16日（土）9：00～17：00

見学先：中部横断道増穂IC、八の尻トンネル、河川防災ステーション 他

参加者：70名

(5) 幹事会 11回開催

【 群馬会 】

(1) 第25回 通常総会

期 日 平成25年6月26日（水）

場 所 群馬建設会館 A ホール

参加者 37名

- 平成24年度事業報告および収支決算報告について
- 平成25年度事業計画（案）および予算（案）の承認について
- 平成25・26年度役員幹事の承認について

(2) 講演会

「ゼネコン女性総合職を例題に女性土木技術者の働き方を考える」

期 日 平成25年6月26日（水）

場 所 群馬建設会館 A ホール

講 師 須田久美子（鹿島建設㈱）

参加者 65名

(3) 講習会

①第7回コンクリート研究会

期 日 平成25年6月6日（木）

場 所 前橋工科大学1号館151講義室

講 師 半井健一郎（広島大学）、佐竹紳也（太平洋マテリアル㈱）、
岸利治（東京大学生産技術研究所）

参加者 180名

②第8回コンクリート研究会

期 日 平成25年10月31日（木）

場 所 前橋工科大学1号館151講義室

講 師 半井健一郎（広島大学）、上田洋（鉄道総合技術研究所）、西尾壮平（鉄道総合技術研究所）、
三田淳（群馬県契約検査課）

参加者 141名

③2012年制定コンクリート標準示方書に関する講習会

期 日 平成26年1月30日（木）

場 所 群馬建設会館 A ホール

講 師 半井健一郎（広島大学）、前川宏一（東京大学）、坂田昇（鹿島建設㈱）、
古賀裕久（独立行政法人土木研究所）

参加者 105名
④「再生可能エネルギーと地盤工学」(主催：地盤工学会関東支部)

期 日 平成25年11月8日(金)

場 所 群馬建設会館Aホール

講 師 江原幸雄(九州大学名誉教授)、上西正久(㈱アタゴ製作所)、
鵜飼恵三(群馬大学)、布施正明(群馬県企画部新エネルギー推進課)

参加者 88名

(4) 見学会

「工業高校土木科1年生対象の工事現場見学会」

期 日 平成25年12月18日(水)

場 所 群馬県東毛広域幹線道路(国道354号バイパス)

参加者 35名

(5) 懇親会

期 日 平成25年6月26日(水)

場 所 群馬建設会館レストラン

参加者 22名

(6) 「土木の日」記念講演会

期 日 平成25年11月13日(水)

場 所 群馬工業高等専門学校

講 師 元キリンビール株式会社社長 松沢幸一

題 目 「土木工学を志すみなさんへー成長へチャレンジー」

参加者 210名

(7) 選奨土木遺産「柳瀬橋」認定書・銘板伝達式

期 日 平成25年11月19日(火)

場 所 柳瀬橋

参加者 17名

(8) 機関誌「群馬を拓く」第23号発行

(9) 会員名簿発行

【 栃木会 】

(1) 幹事会・総会の開催

①第1回幹事会の開催

期 日：平成25年6月20日(木)

場 所：栃木県職員会館ニューみくら

概 要：平成24年度事業活動内容、収支決算及び平成25年度事業計画(案)、
収支予算(案)等について審議を行い、総会時の議案を決定した。

②総会の開催

期 日：平成25年7月12日(金)

場 所：ホテルニューイタヤ

議事・報告事項：役員改選、事業報告、会計収支決算報告、会計監査報告、新年度の事業計画、

会計収支予算

参加者：149名

(2) 講演会・意見交換会の実施

① 講演会

期 日：平成25年7月12日（金）総会閉会后

場 所：ホテルニューイタヤ

出席者：161名

概 要：「公共事業の資金調達における公と民の役割」と題し、日本大学教授 加藤一誠講演を行った。

② 意見交換会

期 日：平成25年7月12日（金）講演会后

場 所：ホテルニューイタヤ

出席者：133名

概 要：会員相互の情報交換と交流を図るため、意見交換会を実施した。

(3) エクスカーションの実施

期 日：平成25年11月17日（日）

場 所：古河橋、足尾砂防ダム、古河掛水倶楽部、所野第一発電所外山原取水施設等

出席者：55名

概 要：一般県民に日光・足尾地区の土木遺産等を巡っていただくことで、公共事業の役割や歴史的遺産の意義について情報を提供した。

(4) 講習会等の開催・支援

① 技術士を志す方への情報提供講座

期 日：平成26年1月31日（金）

場 所：栃木県職員会館ニューみくら

出席者：28名

概 要：栃木県技術士会との共催により、技術士を目指す技術者を対象に講座を実施した。

② コンクリートカヌー大会への助成

概 要：平成25年8月31日に開催されたコンクリートカヌー大会（主催：土木学会関東支部）への参加団体に対して、制作費等を助成した。

助成団体：宇都宮大学・足利工業大学・宇都宮工業高等学校・真岡工業高等学校
・今市工業高等学校・那須清峰高等学校

(5) 「土木の日」イベント事業の実施

期 日：平成25年11月14日（木）

場 所：東武ホテルグランデ宇都宮

出席者：約180名

概 要：「土木の日」を記念し、CCIとちぎと共催により、土木学会選奨土木遺産認定書受賞式および講演会の記念事業を実施した。

・土木学会選奨土木遺産表彰箇所：所野第一発電所外山原取水施設

・基調講演：「住民主体の文化・スポーツクラブと「憩う」場を拠点とした地域づくり」と題し
早稲田大学教授 中川義英氏の講演を行った。

- ・とちぎの土木最新情報：「東日本大震災における土砂災害対策事例（栃木県）」と題し、
 栃木県砂防水資源課課長補佐 斎藤治秀氏が、
 「ハイスクールサミット in 東北参加報告」と題し、
 宇都宮工業高校 環境土木科3年 春田克昭氏、栗田凱貴氏が発表した。

(6) 研究発表会の開催

期 日：平成26年1月27日（月）

場 所：栃木県総合文化センター

出席者：約400名

概 要：県内の土木事業及び土木工学の発展に寄与するため、栃木県建設技術協会との共催により
 「第31回技術研究発表会」を開催した。

技術研究発表の内容：

土木技術の向上に関する調査、研究、事例の発表を産業関係者から3件、学校関係者から5件、
 官庁関係者から4件の計12件の発表を行った。

文化講演会の内容：

「東京駅丸の内駅舎保存・復原工事の記録」を題目に、鹿島建設㈱ 上浪鉄郎氏の講演を行った

(7) 広報活動の積極的な展開

- ① 新年度における会員名簿を作成し、会員に配布した。

【 茨城会 】

(1) 平成25年度理事会・総会の開催

日 時：平成25年7月20日（金）

理 事 会 11:00～12:00

出席者理事18名

総 会 13:00～13:45

参加者82名

開催場所：(公財)茨城県開発公社 中2会議室・大会議室

- ・平成24年度事業報告及び決算報告
- ・平成25年度事業計画（案）及び予算計画（案）

(2) 講演会・イブニングセミナーの開催

①第1回・第7回建設技術講演会－社会基盤・防災シンポジウム－

日 時：平成25年5月24日（金） 総会開催後

参加者：107名

場 所：(一財)茨城県建設技術管理センター 研修センター大ホール

a演 題1：「センシング技術の高度化と橋梁の健全性モニタリングシステムの構築について」

講 師：茨城大学工学部防災セキュリティ技術教育研究センター長 呉智深氏

b演 題2：「韓国の自然災害の現状とセンシング技術応用の将来展望について」

講 師：韓国・国立災害安全研究院安全行政部 首席研究員 金 鎮永氏

c演 題3：「橋梁長寿命化修繕計画における市町村支援について」

講 師：(一財)茨城県建設技術公社 技術第一部主査 土子 篤氏

②第2回・総会時特別講演会(第8回建設技術講演会)

日 時：平成25年7月26日（金）

参加者：82名

場 所：(一財)茨城県建設技術管理センター 研修センター大ホール

a 講演1：「私が取り組んだ景観について」

講師：茨城大学名誉教授、同学大学院理工学研究科特任教授、茨城会会長 小柳 武和氏

b 講演2：「郷土の偉人・根本正の生涯－JR水郡線を開通させた男－」

講師：根本正顕彰会会長 會澤 義雄氏

③第3回：第9回建設技術講演会－公共土木施設の老朽化対策－

日時：平成26年2月26日(水)

参加者：164名

場所：(一財)茨城県建設技術管理センター 研修センター大ホール

a 演題1：「公共土木施設の点検－橋梁の事例を中心として－」

講師：(一社)建設コンサルタンツ協会 関東支部 野田 一弘氏

b 演題2：「PC橋の補修補強技術」

講師：(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会

関東支部技術部会 毛利 忠弘氏

④第8回イブニングセミナー

日時：平成25年6月21日(金) 18:30～

参加者：42名

場所：(社)茨城県産業会館 研修室

演題：「改良型ドーナツ工法の開発について」

講師：茨城大学工学部非常勤講師、株木建設(株)常務執行役員 技師長 武田 光雄氏

⑤第9回イブニングセミナー

日時：平成25年10月9日(水) 18:30～

参加者：50名

場所：(社)茨城県産業会館 研修室

演題：「水撃作用を利用したアオコの処理について」

講師：日本大学大学院生産工学研究科非常勤講師

(株)ワイアンドケイ企画 環境技術部長 遠藤 茂勝氏

(3)「土木の日」関連事業

①建設事業イメージアップ活動参加：「建設フェスタ2013」出展 出展ブース来場者数：約450名

日時：平成25年10月27日(日)開催

場所：茨城県ひたちなか市・県立笠松運動公園特設会場

出展内容：しなるコンクリート体験、ダム原理模型体験、模型電春展、建設遺産

パネル展示、土木学会100周年記念事業紹介コーナー、関連クイズの実施

②土木の日見学会の実施(一般参加)

日時：平成26年1月25日(土)

見学テーマ：「県内大型土木構造物工事現場見学会」

参加者：20名

・下菅谷跨線橋架設現場(那珂市)、国道293号里川橋災害復旧工事現場(常陸太田市)、

都市計画道路「十王北通り線」道路改良工事現場(日立市)

③公益社団法人土木学会100周年記念事業関連

観客数：約500名

「土木コレクション in いばらき」の開催 + 茨城県内選奨土木遺産紹介

日時：平成26年3月3日(月)～7日(金)

場所：茨城県庁11階アトリウム展示場

(4)「建設遺産見学会(鹿南・県西編)」の実施

日 時：平成25年11月9日(水)

参加者：18名

場 所：小田城趾(つくば市・南北朝時代)、平沢官衙跡(つくば市・奈良時代)、
筑波山千寺川砂防堰堤群(つくば市・S18)、八間堀川(下妻市・江戸時代)、
鬼怒川宗道河岸跡(下妻市・江戸時代)、鬼怒川鎌庭捷水路跡(下妻市・S11)、
大宝沼干拓(下妻市・江戸時代)、大宝城跡(下妻市・南北朝時代)

(5) 分科会活動(橋梁分科会) 橋梁モニタリングに関する調査

(6) 幹事会の開催 6回

平成 25. 4. 26 平成 25. 6. 21 平成 25. 8. 39 平成 25. 10. 9

平成 25. 11. 29 平成 26. 3. 6

(7) 広報事業の実施

①茨城会・会報 第4号(9月号)発行

②茨城会ホームページの運営

◆平成25年度関東支部決算報告

貸借対照表

【関東支部】

平成26年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,590,099	2,693,162	1,896,937
立替金	582,468	0	582,468
流動資産合計	5,172,567	2,693,162	2,479,405
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当預金	229,632	0	229,632
記念事業積立預金	3,000,044	3,000,000	44
全国大会積立預金	4,649,756	5,561,878	-912,122
地域貢献資金	80,000	80,000	0
支部運営積立預金	3,000,000	3,000,000	0
特定資産合計	10,959,432	11,641,878	-682,446
(2) その他固定資産			
敷金	2,694,100	2,694,100	0
その他固定資産合計	2,694,100	2,694,100	0
固定資産合計	13,653,532	14,335,978	-682,446
資産合計	18,826,099	17,029,140	1,796,959
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	119,655	0	119,655
預り金	122,579	138,498	-15,919
前受金	0	20,000	-20,000
流動負債合計	242,234	158,498	83,736
2. 固定負債			
退職給付引当金	229,632	0	229,632
固定負債合計	229,632	0	229,632
負債合計	471,866	158,498	313,368
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	18,354,233	16,870,642	1,483,591
正味財産合計	18,354,233	16,870,642	1,483,591
負債及び正味財産合計	18,826,099	17,029,140	1,796,959

収支計算書

【関東支部】

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	25年度決算額	25年度予算額	決算-予算
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 特定資産運用収入	495	0	495
(2) 事業収入	5,566,600	5,380,000	186,600
行事収入	5,566,600	5,380,000	186,600
談話会	18,000	100,000	▲ 82,000
交流会(全国大会)	2,401,000	2,850,000	▲ 449,000
技術研究発表会	827,500	800,000	27,500
講習会 1	1,292,000	900,000	392,000
講習会 2	155,000	200,000	▲ 45,000
講習会 3	812,100	500,000	312,100
土木の日行事	61,000	30,000	31,000
(3) 補助金収入	100,000	0	100,000
(4) 雑収入	833,347	30,000	803,347
受取利息	4,785	30,000	▲ 25,215
雑収入	828,562	0	828,562
(5) 他会計繰入金収入	60,845,000	60,845,000	0
全国大会繰入金	34,500,000	34,500,000	0
その他繰入金	26,345,000	26,345,000	0
事業活動収入計	67,345,442	66,255,000	1,090,442
2. 事業活動支出			0
(1) 事業費支出	56,190,989	60,390,000	▲ 4,199,011
行事費	5,597,057	6,589,000	▲ 991,943
談話会	74,341	159,000	▲ 84,659
交流会	49,030	120,000	▲ 70,970
技術研究発表会	4,119,524	4,400,000	▲ 280,476
講習会 1	273,284	400,000	▲ 126,716
講習会 2	225,319	310,000	▲ 84,681
講習会 3	209,756	300,000	▲ 90,244
土木の日行事	645,803	900,000	▲ 254,197
調査研究費	7,238,222	7,880,000	▲ 641,778
技術情報部会	291,540	300,000	▲ 8,460
広報部会	5,775,428	5,500,000	275,428
学術研究部会	296,789	300,000	▲ 3,211
交流部会	295,493	300,000	▲ 4,507
企画部会	89,960	150,000	▲ 60,040
運営幹事会	239,116	300,000	▲ 60,884
選奨土木遺産選考委員会	166,560	300,000	▲ 133,440
タスクフォース委員会	32,800	680,000	▲ 647,200
資格試験実施部会	50,536	50,000	536
表彰費	476,191	550,000	▲ 73,809
研究等助成費	50,000	0	50,000
全国大会行事費	36,838,281	37,350,000	▲ 511,719
事業管理費支出	5,991,238	8,021,000	▲ 2,029,762
職員給与	2,606,010	2,594,000	12,010
臨時雇人給	36,750	2,097,000	▲ 2,060,250
法定福利費	378,666	435,000	▲ 56,334
福利厚生費	0	4,000	▲ 4,000
備品消耗品費	218,026	194,000	24,026
発送通信費	85,806	123,000	▲ 37,194
水道光熱費	76,999	96,000	▲ 19,001

	料	借	賃		1,852,326	1,730,000	122,326
	費	持	維	設	0	4,000	▲ 4,000
	費	議	會	設	549,609	524,000	25,609
	費	通	交	旅	32,416	136,000	▲ 103,584
	料	数	手		115,530	48,000	67,530
	費	雜			39,100	36,000	3,100
(2) 管理費支出					5,991,230	5,910,000	81,230
	与	給	員		2,606,010	2,593,000	13,010
	給	人	雇	臨	36,750	0	36,750
	費	利	福	法	378,662	433,000	▲ 54,338
	費	生	厚	福	0	4,000	▲ 4,000
	費	品	耗	備	218,025	194,000	24,025
	費	信	通	備	85,806	120,000	▲ 34,194
	費	熱	光	水	76,998	96,000	▲ 19,002
	料	借	賃	施	1,852,326	1,730,000	122,326
	費	持	維	設	0	5,000	▲ 5,000
	費	議	會	旅	549,609	518,000	31,609
	費	通	交	費	32,414	136,000	▲ 103,586
	料	数	手		115,530	47,000	68,530
	費	雜			39,100	34,000	5,100
(3) 他会計繰入金支出					3,450,000	3,450,000	0
事業活動支出計					65,632,219	69,750,000	▲ 4,117,781
事業活動収支差額					1,713,223	-3,495,000	5,208,223
II 投資活動収支の部							
1. 投資活動収支							
	取	崩	収	入	912,573	3,495,000	▲ 2,582,427
	記	事	業	積	0	680,000	▲ 680,000
	全	国	大	会	912,573	2,815,000	▲ 1,902,427
投資活動収入計					912,573	3,495,000	▲ 2,582,427
2. 投資活動支出							
	特	定	資	産	230,127	0	230,127
	退	職	給	付	229,632	0	229,632
	記	念	事	業	44	0	44
	全	国	大	会	451	0	451
投資活動支出計					230,127	0	230,127
投資活動収支差額					682,446	3,495,000	▲ 2,812,554
III 財務活動収支の部							
1. 財務活動収入							
財務活動収入計					0	0	0
2. 財務活動支出							
財務活動支出計					0	0	0
財務活動収支差額					0	0	0
< 当期収支差額 >					2,395,669	0	2,395,669
< 前期繰越収支差額 >					2,534,664	2,534,664	0
< 次期繰越収支差額 >					4,930,333	2,534,664	2,395,669

財産目録

【関東支部】

平成26年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	使用目的等	金額
(流動資産)		
現金	運転資金として	309,243
みずほ銀行		3,299,746
		3,299,746
郵便預金		981,110
		981,110
立替金		582,468
流動資産合計		5,172,567
(固定資産)		
特定資産		
退職給付引当預金		229,632
みずほ銀行四谷支店No.6339683		229,632
記念事業積立預金		3,000,044
みずほ銀行四谷支店No.6339683		3,000,044
全国大会積立預金		4,649,756
みずほ銀行四谷支店No.1748232		1,902,427
みずほ銀行四谷支店No.6339683		2,747,329
地域貢献資金		80,000
みずほ銀行四谷支店No.6339683		80,000
支部運営積立預金		3,000,000
みずほ銀行四谷支店No.6339683		3,000,000
その他固定資産		
敷金		2,694,100
固定資産合計		13,653,532
資産合計		18,826,099
(流動負債)		
未払金		119,655
預り金		122,579
流動負債合計		242,234
(固定負債)		
退職給付引当金		229,632
固定負債合計		229,632
負債合計		471,866
正味財産		18,354,233

◆平成26年度 関東支部役員名簿(案)

- 支部長 大嶋匡博 大成建設土木営業本部常務執行役員副本部長
 幹事長 杉山太宏 東海大学工学部土木工学科教授
 副幹事長 玉嶋克彦 大成建設土木本部土木設計部陸上設計室室長
 栗原哲彦 東京都市大学工学部都市工学科准教授

I. 平成26年度商議員

(任期2年) 新任:26年度 留任:25年度・26年度 再任:任期満了後再任26年度・27年度

新任:17名 留任:18名 再任:12名 合計47名

26年度役員	所 属	退任(任期満了)	所 属
石澤毅	JFEスチール(株)建設センター-建材開発部土木技術室長	望月武志	新日本製鐵(株)建材事業部建材開発技術部長
楠山美己	日本工営(株)流通・都市事業部副事業部長	松田寛隆	日本工営(株)流通・都市事業部副事業部長
木村吉郎	千葉国県土木技術管理課長	末政直晃	群馬県土木技術管理課長
古坂潤一	東京大学工学部教授	小澤一雅	東京大学工学部教授
佐井文彦	国土交通省国土政策局土木技術研究部室長	田中知宏	国土交通省国土政策局土木技術研究部室長
新藤竹大	早稲田大学工学部教授	宮澤伸吾	早稲田大学工学部教授
山田大宏	大成建設(株)土木技術研究部部長	藤原匡博	大成建設(株)土木技術研究部部長
山田大宏	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長	光成政和	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
谷健司	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長	伊藤新辰夫	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
染谷健司	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長	澤田守文	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
樋田裕三	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長	中村文彦	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
高瀬謙三	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長	勝又正治	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
本田幸人	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長	十々岩三夫	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
石井智明	日本下水道事業団支店土木事業本部設計部長	藤田岩	日本下水道事業団支店土木事業本部設計部長
石印南洋	東京都土木技術支援センター所長	三輪遊	東京都土木技術支援センター所長
上原行男	栃木県土木技術支援センター所長		栃木県土木技術支援センター所長
加古敏三	神奈川県土木技術支援センター所長		神奈川県土木技術支援センター所長
木村昭博	首都圏高速道路建設事業部建設企画課長		首都圏高速道路建設事業部建設企画課長
嶋崎功	セントラルコンサルタルカンパニー(株)常務取締役東京事業本部部長		セントラルコンサルタルカンパニー(株)常務取締役東京事業本部部長
田中孝典	株式会社マサマ技術本部技術研究所土木研究部長		株式会社マサマ技術本部技術研究所土木研究部長
中野生史	清水建設(株)土木技術研究所環境システム工学系専攻教授		清水建設(株)土木技術研究所環境システム工学系専攻教授
野村和彦	山梨県土木技術研究所土木研究部長		山梨県土木技術研究所土木研究部長
藤井繁文	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長		国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
三戸憲二	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長		国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
石橋長好	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長		国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
岩井好信	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長		国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
岩田美幸	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長		国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
寺本吉弘	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長		国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
西谷川雅一	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長		国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
福田和之	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長		国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
村上和史	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長		国土交通省国土政策局土木技術研究部部長
吉田秀樹	国土交通省国土政策局土木技術研究部部長		国土交通省国土政策局土木技術研究部部長

II. 平成26年度監査役

三戸憲二	西松建設(株)土木事業本部土木設計部長
村上和史	ハシコム技術管理(株)代表取締役社長

Ⅲ. 平成26年度関東支部幹事

幹事長
杉山太宏
副幹事長
玉嶋克彦
栗原哲彦

東海大学工学部土木工学科教授
大成建設株式会社土木設計部陸上設計室室長
東京都市大学工学部都市工学科准教授

氏名	所属	運営幹事会:22名	企画部会:18名	技術情報部会:14名	学術研究部会:30名	交流部会:30名	企画部会:11名	技術情報部会:17名	土木学会認定技術資格試験実施部会:8名	土木学会認定資格実施部会	選考土木遺産支部選考委員会
池田匡隆	東京都下水道局第一下水道事務所長										
石井敬康	疾病測量代表取締役社長										
石橋丈士	国土交通省関東地方整備局企画部企画課	○									○
石坂哲宏	日本大学理工学部交通システム工学科		○								○
石田和久	首都高快速道路建設事業部構造設計室				○						
市川 温	山梨大学大学院附属国際環境研究センター				○						
豊成直之	若鷲建設機 建設事業部 総合評価対策室	退任									
水野達夫	株式会社 港湾コンサルタンツ										
伊東英幸	日本大学理工学部交通システム工学科		○								
内田富雄	埼玉県荒川左岸南下水道事務所										
江口亜子	埼玉県建設コンサルタンツ										
太田和美	国土交通省関東地方整備局常川下流河川事務所河川情報課			○							
岡村美好	山梨大学大学院医学工学総合研究部工学学域社会システム工学系										退任
小川幸子	静岡県建設コンサルタンツ技術管理課				○						
小澤誠志	清水建設株式会社技術計画部										
小高弘一	東京都立田新工業高等学校都市工学科		○								
小高浩一	千葉県県立産工部土木工学科										
落合 実	千葉県県立産工部技術管理課副課長	○									
鬼塚信弘	日本大学理工学部土木工学科		○								
甲斐賢一	清水建設株式会社土木工学科										
笠井英治	清水建設株式会社土木工学科	○									
相谷悠紀	清水建設株式会社土木工学科	○									
金子篤之	清水建設株式会社土木工学科										
金子雄一郎	清水建設株式会社土木工学科										
加藤拓磨	静岡県建設株式会社土木工学科										
岸 佑介	国土交通省国土技術政策総合研究所河川研究部河川研究室										
工藤匠貴	首都大学東京都市環境学部都市基礎環境コース										
久野浩二	鹿島建設株式会社営業部										
栗原哲彦	東京都建設局道路建設部不密路整備推進部担当課長										
黒木 毅	東京都立大学工学部都市工学科	○									
小林泰平	静岡県建設株式会社土木工学科	○									
齊藤達平	元埼玉県										
坂屋博秋	日本大学理工学部交通システム工学科										
佐藤有治	株式会社設計執行役員(兼)東京支社副社長										
澤野利寛	大成建設株式会社営業部第二営業部統括営業部長										
澤田真一	日本大学理工学部土木工学科										
清水英樹	日本大学理工学部土木工学科										
清水規昭	東京都建設局都市づくり政策部環境地質課										
下山明彦	清水建設株式会社土木工学科										
白瀬光彦	清水建設株式会社土木工学科										
杉山太宏	大成建設株式会社土木工学科										
鈴木善晴	東海大学工学部土木工学科教授	委員長									
	法政大学デザイン工学部都市環境デザイン学科										

氏名	所 属	運営幹事会	企画部会	技術情報部会	学術研究部会	交流部会	広報部会	土木学会認定資格実施部会	選奨土木遺産支部選考委員会
新任 見野一	日本大学生産工学部土木工学科								
新任 水口和彦	日本大学生産工学部土木工学科						退任 ○		
新任 瀧浦猛朗	大阪府立大学土木工学科								
新任 龍澤史	清水建設株式会社土木事業部								
新任 伊澤重之	東海大学工学部土木工学科	○			○				
新任 田中英紀	群馬大学工学部土木工学科	○			○				
新任 柳橋元	新島県土木部設計課	○							
新任 玉嶋克彦	大成建設株式会社土木第三部	○	○						
新任 辻幸志	日本下水道事業団	○		主査 副主査					
新任 中井和弘	清水建設株式会社土木技術部	○							
新任 永井勉	大成建設株式会社土木技術部	○							
新任 中藤誠二	関東学院大学理工学部土木学系	○			主査 副主査				
新任 仲村成實	日本大学理工学部土木工学科	○							
新任 中村正明	東京都市大学工学部土木工学科	○							
新任 並河 努	芝浦工業大学工学部土木工学科	○							
新任 二井昭彦	国土交通省建設省土木研究所								
新任 西内裕嗣	国道・運輸機構建設本部設計技術課第一課								
新任 西川裕嗣	国土交通省建設省土木研究所								
新任 種本隆雄	関千代田コンサルタント東京支店		○						
新任 長谷川登	電源開発株式会社技術部								
新任 広瀬知晃	網オリエタルコンサルタンツ関東支店								
新任 平塚毅彦	網オリエタルコンサルタンツ関河川部								
新任 福島二朗	パシフィックコンサルタンツ株式会社								
新任 福田 教	足利工業大学工学部土木工学科	○							
新任 福永 学	日本大学理工学部土木工学科	○							
新任 藤井 直	日本交通技術株式会社								
新任 藤田昌史	茨城大学工学部土木工学科								
新任 車谷麻緒	茨城大学工学部土木工学科								
新任 藤原浩巳	宇都宮大学工学部土木工学科								
新任 本田 肇	日本大学生産工学部土木工学科								
新任 埴井直弘	国土交通省国土技術政策総合研究所企画部企画課								
新任 増田博一	鹿島建設株式会社土木支店土木部外環境分工事事務所	○							
新任 奥野英雄	大成建設株式会社土木第二	○							
新任 松島 元	鹿島建設株式会社土木部技術設計グループ								
新任 松本江基	オリビック・パブリック準備局大企業準備部輸送担当課長								
新任 丸岡正和	宇都宮大学工学部土木工学科								
新任 水澤 隆	筑波大学大学院工学研究科地球環境デザイン学専攻								
新任 宮里直樹	筑波大学大学院工学研究科地球環境デザイン学専攻								
新任 宮下 剛	群馬工業高等専門学校								
新任 武蔵慎一	長岡技術科学大学環境・建設系								
新任 相馬一義	山梨大学大学院工学部交通システム工学科								
新任 村上和仁	千葉工業大学工学部生命環境科学科								
新任 村上祐貴	長岡工業高等専門学校環境都市工学科								
新任 望月篤史	国土交通省関東地方整備局港湾空港管理課								
新任 本永良樹	国土交通省関東地方整備局港湾空港管理課								
新任 森田 也	機協和コンサルタンツ東日本支社								
新任 安井利彰	前田建設工業株式会社設計・技術部 技術開発グループ								
新任 山浦善久	前田建設工業株式会社技術二部								
新任 山崎 洋	JR東日本東京支社								
新任 山崎 仁	首都圏ターナルサービス株式会社								
新任 山下茂一	御安藤・間関東土木支店土木部								
新任 佐高茂樹	御安藤・間関東土木支店土木部								
新任 山本佳士	防衛大学校システム工学群建設環境工学科								
新任 佐々木崇	電気化学工業株式会社								
新任 山本 尚	機協和コンサルタンツ								
新任 吉田征史	日本大学理工学部土木工学科								
新任 尾上信貴	東京建設局土木技術支援・人材育成センター技術支援課								
新任 渡部 正	東京都土木技術支援・人材育成センター技術支援課								
新任 渡辺剛史	日本大学生産工学部土木工学科								
新任 渡辺剛史	首都高速道路建設事業部建設企画課								

◆土木学会関東支部規程

昭和39年4月30日	制 定
昭和52年4月28日	一部改正
平成11年5月13日	〃
平成23年3月18日	〃

(総則)

第1条 公益社団法人土木学会（以下「学会」という。）細則（以下「細則」という。）第1条第2項第3号の規定により設ける関東支部（以下「支部」という。）の運営に関しては、細則第4条の規定により、学会定款（以下「定款」という。）及び細則に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

(事業)

第2条 支部は、細則第2条第3号に規定する範囲において、定款第4条に規定する学会の事業のうち次の事業を分掌する。

- (1) 土木工学に関する調査、研究
- (2) 土木工学の発展に資する国際活動
- (3) 土木工学に関する図書、印刷物の刊行
- (4) 土木工学に関する研究発表会、講演会、講習会等の開催及び見学視察等の実施
- (5) 土木工学に関する奨励、援助
- (6) 土木工学、土木事業又は定款第3条に規定する学会の目的遂行に関して著しい貢献をしたものの表彰
- (7) 土木工学教育及び土木技術者教育への支援
- (8) 土木に関する啓発及び広報活動
- (9) その他学会の目的を達成するために必要なこと

(支部役員)

第3条 支部に、次の支部役員を置く。

- (1) 支部長 1名
- (2) 商議員 50名以内
- (3) 監査役 2名
- (4) 幹事長 1名
- (5) 副幹事長 2名以内
- (6) 幹事 90名以内



110名以内

(支部役員を選任)

第4条 支部長については、細則第3条第2項の規定に基づき、細則第13条の規定により支部に所属する会員（以下「支部会員」という。）のうち個人会員（以下「支部個人会員」という。）から別に定める土木学会関東支部役員候補者選考内規（以下「選考内規」という。）に基づき候補者を選出して支部商議員会に推薦し、支部総会の決議を得て理事会に諮るものとする。

- 2 商議員及び監査役は、選考内規に基づき候補者を選出し、支部総会の決議を得て支部長が委嘱する。
- 3 幹事長については、細則第3条第3項の規定に基づき、支部個人会員から支部長が選任し、委嘱する。

◆平成 25 年度会計監査報告

証

平成 25 年度、事業報告、収支決算書を監査の結果、
適正に執行されていることを認めます。

平成 26 年 5 月 8 日

公益社団法人土木学会関東支部

監査役 三 戸 憲 二 ⑩

監査役 村 上 和 史 ⑩

◆平成26年度関東支部事業計画

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

1. 第51回通常総会

期 日：平成26年 5月16日（金） 16：00～17：00

場 所：弘済会館

議 事：(1) 平成25年度事業報告および収支決算報告の承認

(2) 平成26年度事業計画および収支予算の承認

(3) 商議員の改選の承認

(4) 新役員の紹介

(5) 第41回技術研究発表会優秀発表者表彰

(6) 第15回「写真コンテスト」入賞者表彰

2. 役員会

(1) 商議員会

期 日：平成26年 5月16日（金） 15：00～16：00

場 所：弘済会館

1回

(2) 運営幹事会（支部長、幹事長、副幹事長、主査、副主査、幹事）3～5回

(3) 担当部会・委員会（主査幹事、幹事、委員）

適宜

(4) 関東地区役員候補者選考委員会

1回

3. 講習会 【技術情報部会】

(1) 「土木技術者に求められる資質と素養」

—技術士第二次試験受験のための実践講習会 第25回—

期 日：平成26年 4月9日（水） 9：30～17：00

場 所：土木学会本部講堂

講師・題目：①試験の概要および合格するための能力要件

(有)佐藤 R&D 代表取締役 佐藤国仁

②受験申込書の作成、受験準備の工程計画

(株)協和コンサルタンツ品質管理室課長

杉内正弘

③必須科目（択一式）の内容と試験対策の方法

杉内正弘

④選択科目（記述式）の内容と試験対策の方法

杉内正弘

⑤論文作成練習

佐藤国仁

⑥今後の試験準備の取り組み方

佐藤国仁

参加費：正会員 10,000円 非会員 15,000円

定 員：150名

(2) 他講習会2回

4. 講演会

状況に応じて開催

5. 第42回技術研究発表会 【学術研究部会】

期 日：平成27年3月5日（木）～3月6日（金）

場 所：東海大学 湘南校舎

6. 見学会

- (1) 「土木の日行事」親子見学会 【広報部会】

期 日：平成26年11月15日（土）

- (2) 「土木の日行事」現場見学会 【交流部会】

期 日：平成26年11月

7. 第20回土木系学生によるコンクリートカヌー大会 【広報部会】

期 日：平成26年 8月30日（土）

場 所：荒川調整池「彩湖」

8. 第16回「土木のある風景」写真コンテスト【交流部会】

9. 「談話会」新テーマで3～4程度開催 【交流部会】

10. 学生・若手土木技術者交流会の開催 【交流部会】

11. 関東支部タスクフォース委員会の開催

適宜

12. 土木の日行事

13. スチューデントチャプター活動

14. 土木学会認定技術資格試験

15. 土木学会選奨土木遺産選考

16. メルマガ配信（2回/月）

17. 支部助成金

18. 土木学会創設100周年記念事業特別企画

- (1) 土木コレクションの開催 【技術情報部会】

- (2) 若手土木技術者交流サロンの開催 【交流部会】

- (3) 安全な国土タスクフォースの公開講座 【タスクフォース委員会】

- (4) どぼくカフェ 【広報部会・スチューデントチャプター】

19. 分会行事

【新潟会】

- (1) 第36回総会（H26.5.13）

- (2) 講演会（3回）

- (3) 第32回研究調査発表会（H26.11.5）（長岡高専担当） 土屋雷蔵賞授与

- (4) 研究活動：コンクリート構造物の診断技術の開発に関する研究委員会-その2-

- (5) 建設事業イメージアップ活動（日本建設業連合会北陸支部との共催）

- (6) 「土木の日」関連行事

①イメージアップ親子見学会

②講演会

③その他

- (7) 研修会 40名程度

- (8) 幹事会 5回程度

- (9) 定例会

- (10) その他

①新潟県内の土木施設を新潟会のホームページで紹介

②コンクリート構造物についての講習会

③女性技術者の職場環境作りや評価向上、土木業界全体のイメージアップに向けた活動

【 山 梨 会 】

- (1) 総会 (H26.4)
- (2) 幹事会 11回
- (3) [主催行事]
 - ①講習会 参加者 150名程度 1回
 - ②研修会 参加者 20名程度 1回
- (4) 土木の日関連行事 見学会 (H26.11中旬) 参加者 60名程度 1回

【 群 馬 会 】

- (1) 第26回通常総会
- (2) 会員の技術と知識の向上を図るため、講演会、講習会、見学会等を実施
 - ①講演会 参加者 (50名程度) 1回程度
 - ②講習会 参加者 (50名程度/回) 2回程度
 - ③見学会 参加者 (30名程度/回) 2回程度
- (3) 「土木の日」および「土木とくらしの週間」の関連行事として土木事業のPR活動 適宜
- (4) 会員相互の親睦を図るため、懇親会および懇談会を実施 適宜
- (5) 機関誌「群馬を拓く」を発行

【 栃 木 会 】

- (1) 総会 (H26.7月)
- (2) 講演会、意見交換会の実施
- (3) 現場見学会およびエクスカージョンの実施
- (4) 役員会・部会 適宜
- (5) 広報活動の積極的な展開
- (6) 「土木の日」イベント事業
- (7) 「とちぎの土木遺産ハンドブック」の作成
- (8) 各種講習会、シンポジウム等への参加・支援
- (9) 技術研究発表会の開催

【 茨 城 会 】

- (1) 総会 (H26.7.18)
- (2) 講演会、イブニングセミナーの実施
- (3) 建設事業のイメージアップ活動事業に参加し、土木事業のPRを図る。
- (4) 土木の日見学会、建設遺産見学会の実施
- (5) 分科会活動
- (6) 幹事会の開催
- (7) 広報事業 (茨城会会報、HPの運用)

◆平成26年度関東支部予算報告

収支予算書

【関東支部】

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	26年度予算額	25年度予算額	26年度-25年度
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 特定資産運用収入	0	0	0
(2) 事業収入	2,505,000	5,380,000	▲ 2,875,000
行事収入	2,505,000	5,380,000	▲ 2,875,000
談話会	50,000	100,000	▲ 50,000
交流会(全国大会)	0	2,850,000	▲ 2,850,000
技術研究発表会	900,000	800,000	100,000
講習会 1	800,000	900,000	▲ 100,000
講習会 2	200,000	200,000	0
講習会 3	300,000	500,000	▲ 200,000
他講習会	200,000	0	200,000
土木の日行事	55,000	30,000	25,000
(3) 補助金収入	0	0	0
(4) 雑収入	3,000	30,000	▲ 27,000
受取利息	3,000	30,000	▲ 27,000
雑収入	0	0	0
(5) 他会計繰入金収入	27,486,000	60,845,000	▲ 33,359,000
全国大会繰入金	0	34,500,000	▲ 34,500,000
その他繰入金	27,486,000	26,345,000	1,141,000
事業活動収入計	29,994,000	66,255,000	▲ 36,261,000
2. 事業活動支出			0
(1) 事業費支出	20,966,510	60,390,000	▲ 39,423,490
行事費	10,610,000	6,589,000	4,021,000
談話会	175,000	159,000	16,000
交流会	0	120,000	▲ 120,000
技術研究発表会	3,800,000	4,400,000	▲ 600,000
講習会 1	250,000	400,000	▲ 150,000
講習会 2	250,000	310,000	▲ 60,000
講習会 3	220,000	300,000	▲ 80,000
他講習会	150,000	0	150,000
創立記念事業	500,000	0	500,000
土木の日行事	980,000	900,000	80,000
コンクリートカー大会	4,285,000	0	4,285,000
調査研究費	3,010,000	7,880,000	▲ 4,870,000
技術情報部会	218,000	300,000	▲ 82,000
広報部会	911,000	5,500,000	▲ 4,589,000
学術研究部会	663,000	300,000	363,000
交流部会	172,000	300,000	▲ 128,000
企画部会	170,000	150,000	20,000
運営幹事会	386,000	300,000	86,000
選奨土木遺産選考委員会	318,000	300,000	18,000
タスクフォース委員会	125,000	680,000	▲ 555,000
資格試験実施部会	47,000	50,000	▲ 3,000
表彰費	1,050,000	550,000	500,000
研究等助成費	0	0	0
全国大会行事費	0	37,350,000	▲ 37,350,000
事業管理費支出	6,296,510	8,021,000	▲ 1,724,490
職員給与	2,605,510	2,594,000	11,510
臨時雇人給	63,000	2,097,000	▲ 2,034,000
法定福利費	423,500	435,000	▲ 11,500
福利厚生費	0	4,000	▲ 4,000
備品消耗品費	140,000	194,000	▲ 54,000

發送水道	通信熱借持議通数	費料費費料費費料金	135,000	123,000	12,000
			81,000	96,000	▲ 15,000
			1,859,000	1,730,000	129,000
施設	維會	費	4,500	4,000	500
			512,500	524,000	▲ 11,500
旅費	交	費	120,000	136,000	▲ 16,000
	手	料	47,500	48,000	▲ 500
退職給付引当預金			260,000	0	260,000
	雜	費	45,000	36,000	9,000
(2) 管理費支出			6,296,510	5,910,000	386,510
	職員給与	給与給費費費費料	2,605,510	2,593,000	12,510
	臨時雇人	利生費	63,000	0	63,000
	法定福利	厚生費	423,500	433,000	▲ 9,500
			0	4,000	▲ 4,000
備品	消耗品	費	140,000	194,000	▲ 54,000
發送水道	通信熱借持議通数	費料費費料費費料金	135,000	120,000	15,000
			81,000	96,000	▲ 15,000
			1,859,000	1,730,000	129,000
施設	維會	費	4,500	5,000	▲ 500
			512,500	518,000	▲ 5,500
旅費	交	費	120,000	136,000	▲ 16,000
	手	料	47,500	47,000	500
退職給付引当預金			260,000	0	260,000
	雜	費	45,000	34,000	11,000
(3) 他会計繰入金支出			3,450,000	3,450,000	0
事業活動支出計			30,713,020	69,750,000	▲ 39,036,980
事業活動収支差額			-719,020	-3,495,000	2,776,980
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収支					
特定資産取崩収入			0	3,495,000	▲ 3,495,000
記念事業積立預金			0	680,000	▲ 680,000
全国大会積立預金			0	2,815,000	▲ 2,815,000
投資活動収入計			0	3,495,000	▲ 3,495,000
2. 投資活動支出					
特定資産積立支出					
記念事業積立預金			0	0	0
全国大会積立預金			0	0	0
投資活動支出計			0	0	0
投資活動収支差額			0	3,495,000	▲ 3,495,000
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計			0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計			0	0	0
財務活動収支差額			0	0	0
< 当期収支差額 >			-719,020	0	▲ 719,020
< 前期繰越収支差額 >			4,930,333	2,534,664	2,395,669
< 次期繰越収支差額 >			4,211,313	2,534,664	1,676,649